札幌・琴似中学校

平成２２年２月２８日

会報 平成おやじの会

No.115

バドミントン部と交流

琴似中学校平成おやじの会は２月２８日（日）、男女バドミントン部と交流試合を行いました。

「オグシオブームで多勢に無勢‥‥テクニックで辛勝！」（全ての交流戦に参加中のＡさんのリポート）

２月28日（日）に男女バドミントン部との交流試合が12:15～14:30の2時間以上に亘って行われました。参加者は奥井さん・高木さん・太田さん・田中（奥）さん・池田さん・吉本さん・相沢父子＆引退した3年生女子部員数名におやじチームを手伝ってもらい9ポイント先取で79ゲームを行いました。結果は40 vs 39 の僅差で今年もおやじチームに勝利の女神が微笑みました。

バドブームなのか？部員の多さには驚きました！これに3年生が加わったら総勢100名は下らないのでは？　恐るべし〝オグシオ〟効果！　そして挨拶も試合も応援も全てフェアプレイの部員に感動したおやじ！3月20日に行われるクボタ杯に向けおやじの会・太田応援団長から熱い熱～いエールが送られました！おじさんが琴中バドミントン部の頃に女バドは無く、1年生の頃はひたすら素振り・筋トレ・陸トレそして日曜は顧問のT中哲先生が連れてきた双子の男の子の遊び相手（怪獣役）をしていた記憶のみ。女子部員の多さに一緒にプレーした小6の息子が「おれ！中学でバドミントン部に入ろっかな～」初耳じゃ、父ちゃんももう一度入部したいぞ！